

(1) 事業の目的・背景

- 人口減少・少子高齢化が進む中、地域活性化策の一つとして、移住・定住施策を促進し、一定の成果を出してきています。しかし、全国どの自治体も同様であり、移住を検討している層は、全国でパイの奪い合いとなっている状況で、移住者数の伸びも鈍化しています。また、都市圏で働いている人たちが、いきなり移住・転職するのは、相当ハードルが高いのと思われれます。
- そういったことから、県外に住みながら、観光以上、定住未満で、特定の地域と継続的かつ多様な形で関わり、応援していただく「関係人口」の創出と拡大を図ることで、地域の活性化を図るとともに、結果的に移住者増に繋がることを狙っています。

(2) 取組の内容

● 地域課題解決人材（プロボノ）受入プログラム

都市圏のさまざまな企業等で働く者が、仕事等で培った知識やスキルを活かして、県内の地域活動団体の課題解決に取り組むプログラムを実施し、地域に関わるきっかけを提供。

- ・2019年9月上旬～12月中旬の4カ月間、都市圏5～6名（+県内4名）でチームを構成しての活動。
- ・首都圏メンバーは、現地ヒアリング等で2回程度来県。ウェブ会議等で県内メンバーや支援団体と随時ミーティングを行い、2019年12月中旬に成果提案。

<支援団体：活動内容>

NPO 法人なんぶ里山デザイン機構（南部町）：空き家オーナーに向けた、貸主募集パンフレット作成

（一社）SENRO（八頭町）：八頭若桜谷の関係人口増加につながるマーケティング基礎調査

● 都市圏での受入プログラムの発信とマッチング

鳥取や地方に関わりを求める都市圏在住者の対象に、県内地域活動団体（者）の活動等や受入プログラムを紹介するウェブサイトを開設するとともに、都市圏において県内地域活動団体と連携したワークショップ・鳥取地域講座等を実施し、地域の情報を発信する等を実施。

(1) ウェブサイト

県内プレーヤー（受け皿提供団体・人）の活動等の紹介と合わせて、受入プログラムや活動支援制度等を紹介。サイト上で会員登録していただき、定期的に情報発信を実施。

(2) 県外ワークショップ・地域講座

東京・関西で各2回、県内活動団体と取組等の紹介や、地域への関わり方を考えるワークショップを実施。

(3)実施体制

- ・鳥取県（ふるさと人口政策課）
- ・中間支援組織（NPO法人学生人材バンク、NPO法人サービスグラント、（公財）とっとり県民活動活性化センター）
- ・協力団体（八頭町・（一社）SENRO、南部町・NPO法人なんぶ里山デザイン機構ほか、地域活動団体（者））

(4)スケジュール

- **地域課題解決人材（プロボノ）受入プログラム**
 - ・2019年9月上旬～12月中旬の4カ月間、都市圏5～6名（+県内4名）でチームを構成しての活動。
 - ・首都圏メンバーは、現地ヒアリング等で2回程度来県。ウェブ会議等で県内メンバーや支援団体と随時ミーティングを行い、2019年12月中旬に成果提案。
- **県内活動団体（者）等と連携したワークショップ・地域講座**
 - ・東京：2019年12月20日開催、2020年1月開催予定
 - ・京都：2020年1月開催予定
- **ウェブサイトによる情報発信**
 - ・随時

【関係人口となりうる方へのメッセージ】

「スタバはないけどスナバはある」で全国を一斉風靡した鳥取県！日本一人口が少ない鳥取県！小さな県だからこそ、できることがたくさんあります。今、地域に面白い取組を生み出す人”鳥取をおもしろがる人”が増えています。何か新しいことをはじめるきっかけが欲しいそんなあなたを鳥取県は待っています。鳥取県の未来を一緒につくっていきませんか。鳥取砂丘、山陰海岸ジオパーク、大山、多くの温泉、松葉ガニ、鳥取和牛、二十世紀梨、輝太郎柿など、豊かな自然の恵みにあふれた鳥取県にウェルカニ～！

【事業ホームページ】

<https://omo-tori.localinfo.jp/>

【連絡先】

担当部局名：ふるさと人口政策課 関係人口推進室

担当部局連絡先：TEL:0857-26-7128

メールアドレス：jinkouseisaku*pref.tottori.lg.jp

※迷惑メール防止のためアドレスを変更して記載しております。メール送信時は「*」を「@」に置き換えてください。